

A black and white close-up photograph of a dog's face, focusing on its eye and nose. The dog has a white blaze on its face and dark fur around its eyes and ears. The image is used as a background for the text.

白と黒

Bブロック作品と講評

www.columnland.net

今日はパンダ

のいる動物園であの子と

待ち合わせ。モノトーンを愛

してるあの子は、いつも全身白

黒でコーディネートしてる。それが

彼女にはよく似合う。彼女の好きな動物

はパンダ。生まれたときから白黒だなん

て、いかしてるって。彼女が好きなのは

モノトーンだ。でも僕は、あの子に出

会って、白黒の世界を、色とりどりに

染めてもらった。あんなにつまんな

かった毎日が、彼女がいるだけで

きらきらする。カラフルな世界

も悪くないよって言ったら、

どんな顔するかな。

『パンダ

のいる動

物園で、今日君に、伝えたいこ

とがあり

ます。』

今日はパンダのい

る動物園であのひと待ち合

わせ。彼はいつも優しい。生

まれ変わったらパンダになりたい

なって言ったら、たくさん笑ってか

ら、上野に来たパンダ見に行こうかっ

て誘ってくれた。いっつもどこか退屈そ

うな顔をしてた彼は、最近よく笑うように

なった。モノトーンは昔から大好き。白

白と黒の、シンプルな世界。その中に

いると、とっても落ち着く。でも、パ

ンダよりも、モノトーンよりも、ず

っと譲れないものができた。も

っと笑顔見せてって、伝え

たいんだ。

モノクローム

いつか見た景色。情景。

全てがモノクロームに変わる。

いつか感じた感情。感覚。．．．。

全てがモノクロームに変わる。

ゆらめく。

．．．．．霞みゆく。

コントラストに映えるモノクローム。

永遠を求める。

モノクロームの中で生きていく僕らは、

新しい「」を手に入れる。

白線渡り

「そういえばさー、白線渡りっていつまでやってた？」

帰り道で夜空を見上げて星を見ていた時の彼女のそんな一言が僕に彼の事を思い出させた。

あれは、小学校二年生の春の事だった。クラスが新しくなり、僕は同じクラスの友達と一緒に帰っていた。その時に通っていた道は、舗装されなおしたばかりで、アスファルトは黒々としていて、横断歩道なんかの道に引かれた白線も真つ白だった。

「白いところ以外は、ピラニアとワニとサメとスズキフタバリュウがいる海だから落ちたら死亡な！」

いつもリーダーシップをとっていた友達が突然そんな事を言い出した。その頃は、そういった遊びを登下校時にやるのが流行っていたので、いつもの様に白線渡りをはじめた。そのうち悪戯好きな友達が前後にいる人を押して、道路の黒い部分を踏ませようとして、逆にやり返したりし始めた。

「お前、今落ちたから幽霊な！」

河童がでるって噂のある橋を渡っている時に、最初に押した友達がやり返されて黒い部分を踏んでしまったようだ。やり始めたのは自分なのに不満そうな顔をしていた。

そんな時、向かい側から歩いてくるおじさんがいた。彼はひたすら白線の上を歩いていった。ただ歩いていただけなら気にも留めなかっただろう。彼は寝袋に穴をあけて手足を出し、校庭に石灰で白線を引くアレを押しながら

ら歩いていた。彼は僕たちが同じ線上に居ることに気付くと、どこか悲しそうな顔をした。

彼らは死亡になりたくないから、道を譲る気なんてなかったし、たいてい彼位の年齢のおじさんだったら何も言わずに避けていくと思っていたんだ。でも、彼は違った。

「道を譲ってくれないか？」

僕は驚いて言葉が出なかった。黙っていると、彼は同じ事を言ってきた。

「やだよ」

僕らはそういった。

「そんな事を言わずに譲ってくれないか？白線からでたら……白線からでたら妻が白色コーニッシュになってしまっんだ！」

彼は『白色コーニッシュ……』等とつぶやきながら僕らの方へ近づいてきた。僕らは『このおじさん、ヤバイ』と感じて、何の合図もなく皆で同時に振り返って逃げ出した。それ以来、僕らは白線渡りをしなくなった。

「白線渡りをしてる時に、変なおじさんと会って以来やってないや」

そう答えると、彼女は少し不思議そうな顔をした。きっと彼の事を話しても信じてくれないだろうし、それに……

「君の事を烏骨鶏になんてしたくないんだ」

その呟きを聞いた彼女は目を白黒させた。そして微笑みながらこう言った。

「パパはママがつて言ってたらしいけど、白線渡りで恋人が鳥になるなんてルールが最近流行ってるの？」

お義父さん……だと……？

表すということ

白い紙に黒いインクで白と書いて人間は白を連想する。

何もないところに0と書いて人間は0と認識する。

何もないことを何かを書いて表現する。

当たり前のようでとても不思議なことだよね。

『独立影が続出』

既に日が高くなった近頃、本体である人間と動きを合わせない独立影の問題が例年の夏をはるかに上回る勢いで観測されている。

影が勝手に動いてしまうことで、人間がその動きに合わせる「実体と影の逆転」によって、不審者と思われる警察沙汰になるなど問題は深刻化している。

この現象は近頃の影を持つ人間の忍耐力の低下が原因ではないかと光と影についての研究の権威である日陰涼男教授は語る。

解決策として影の主張が強い日中に外出することを避け、外出する際には常に影が自分のものであることを意識することでも予防は可能だという。

今後さらに日が高くあがり濃い影が落ちるようになるため、各個人の意識の高さが重要な課題となりそうだ。

Aさん 「白と黒について何か語ってくれよ」

Bさん 「白と黒と言えばやつぱりオセロでしょ」

Cさん 「いやいやいや、白と黒と言えばチェスでしょ」

Dさん 「待て待て待て、白と黒と言えば囲碁でしょ」

Eさん 「白と黒と言えばリバーシだろ」

Fさん 「オセロとリバーシの違いについてだれか語って」

Pさん 「シマウマのしっぽってしましまだっけ？」

Zさん 「白黒って英訳すると **black and white** じゃあ」

来日

新聞を見た

昨日のフ口野球の試合の結果

負けた方には黒

勝った方には白

私には白と黒の違いがわからない

黒がダメで白がいいのか

白と黒がそんなに大事なのか

オセロだってひっくり返せば

白は黒に、黒は白に

変わっちゃっじゃないか

なぜ人は白と黒をつけたがるのか

私は生まれつき白と黒だから

自分の力では変えようがない

お前はいつもそう甘えている

でもな

一つ言わせてくれ

お前は生まれた時は

白と黒じゃないんだぞ

最初は灰色一色なんだ

そんなお前が

白と黒に染まっていくのは

お前も白と黒をつけたがっている

いい証拠じゃないか

おい、何か言い返してみろよ

そのパンダ

白 ふざけんじゃないわよ!!

今まであんたのパートナーはずっと私だったじゃない!

チェスだってパンダだって全部私のおかげで

あんたは人気とれてこれたんでしょ!!

なのになに他の色と浮気なんてしてんのよ!!

黒 す、すまない! つい…出来心で…

白 言い訳無用!!

黒 お、おい、ちよつと待て! 落ち着け…

ぎいやあああああああ!!

カーンカーンカーンカーン

というわけで、黒が他の色と合わさると

白が嫉妬してとっても危険なことが起こるので、

黒と黄色の組み合わせは危険が迫っている象徴

とされているのです。

「どうして踏切の色は黒と黄色なの?」

目

昔、白も黒もない時代があった。その頃の人々は白も黒も使用せず、不便な中どうにか生活していた。白と黒が利用されるようになったのは一八八五年三月十六日である。もちろん、当時の白と黒は現在のものとは異なるが、人々はこんなにも早くから白と黒を使用していたのだ。白と黒の利用によつて人々は時間を節約することができるようになった。

現在、白と黒はより便利になり、白から黒へは二十分ほどで行くことができる。ちなみに、白は一日あたり約四万、黒は一日あたり十万以上の人に利用されている。黒の方が多く利用されている理由としては、黒のほうが白より多くの線があることが挙げられる。しかし、どちらも山手線の駅であるから、多くの人がこれらの恩恵を受けているのではないだろうか。

ねえ、そこの君、俺のことどう思う？

俺がかっこいいだろう？そう思うよな？

っていうか周りの奴らマジであり得ないんだけど

地味すぎだし個性なさすぎだろ

そいつらと比べて俺ってどうよ？

見ろよ、この光り輝く俺の姿を！

俺ってほんとにかっこいいよな！

君もそう思うだろう？

それにしても、さっきから君、俺のことばっか見てるけど
何？俺に気があるの？

ちっ、しよーがねーなー

この通り俺って素晴らしいから君が惚れるのも無理ないと思

「ねえ、白髪生えてるよ。抜いていい？」

え、ちよ、ま、やめ・・・

ぶち。

もし白と黒が無かったら…

この世界に白と黒が無かったらどうなっていただろうか？

きっと世界はカラフルなもので満たされていただろう。

太陽はオレンジ色、暗闇は群青色。

そうすれば、世界中の人々の心ももっと明るくなっていたのかも。

だけど、オリジナルな色を出そうと思っただけある人は色を混ぜる。

そしたら、どんどん暗くなって、灰のような斬新な色が出る。

また、ある人はオリジナルな色を出そうと水と混ぜていく。

そしたら、どんどん薄くなって、肌のような斬新な色が出る。

結局、黒と白が出来てしまう。だけど人の心はカラフルだ。

『6月5日(日)』

6月の晴れた日曜日

あなたは私を動物園に連れていってくれた。

あなたは子供のように目を輝かせて

「白と黒を探そうぜ」

って言うてきた。

パンダ

シマウマ

バク

パンギン……

一生懸命に探しけれど

あなたはもう見つからないと諦めちゃった。

でもあなたは気づいてくれない。

私の目があなたの輝いている目を

ずっと追いつけていることを。

コンテスト結果

[Aの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞
		まじょコメント		
A01	○●●●●●●○	1 pt	10 位	1 sp
		オセロ大ブーム！それを反映した今週の表紙です。オセロに限らず、柔道でも勉強でも、こ～んなに気持ちよくひっくり返せたらいいな♪という気持ちが伝わってくる視覚的なレイアウトでした。 特別賞：特別賞（カッコよかったから） イチオシフレーズ：「○●●●●●●○」× 2		
A02	戦い	6 pt	5 位	2 sp
		お次はチェスへ。 正々堂々と勝負するのさ。ジェントルマンの戦いらしい口調とウンチクを踏まえた折り目正しい内容が、優雅にチェス気分を演出してくれます。 特別賞：西洋ぶってるで賞（語り方が西洋）ルー大柴賞 イチオシフレーズ：「MOONとSUPPONだ」× 2		
A03	無題（白いものは）	8 pt	4 位	0 sp
		白を保つには努力が必要。 どんな状況なのでしょう。恋の倦怠期、勉強意欲、エトセトラ。 いろんな意味にとれる柔軟なつくりでした。		
A04	基礎生物学入門	11 pt	3 位	0 sp
		うーん、マックロクロスケって無性生殖っぽいけどなあ。違うの？ なんて、トトロの顔まで目に浮かぶ楽しい話題提供です。 小学生っぽさがイイネ！とあちこちで大ウケでブロンズ・メダルです、おめでとう!!		
A05	ヤブ蚊	3 pt	6 位	1 sp
		ヤブ蚊レディのせつない片思い。女心をしっとりまとめていただきました。 しかし「今日も私は」って、いとしのカレに日参状態なのですね。それはやっぱりパチンとやりたくなっちゃうだろうなあ。我が子のためとは言え、つらい運命です。 特別賞：ミスリード賞		
A06	モノクロの未来	1 pt	10 位	0 sp
		夢とうつつの境の頼りなさを、色、というこれまた個人差の大きい頼りないアナロジーに引き寄せることで、迫真の描写に仕上げて圧巻の力作です。 読み込めなかった分、ぜひ読み直してみてください。		
		0 pt	12 位	1 sp
		友達に励まされているような心地よさ。		

A07	無題（この世は白か黒か）	「重圧」と「加速」のたとえばがしっくりなじんで、別に気取った言葉はないけれど、ほっこりなごめます。作者さんのお人柄なのでしょう。 特別賞：小林つらいで賞（←某班のアイドルらしいです）		
A08	同棲	2 pt	8 位	1 sp
		キャサリ〜ン！Gに名前をつけちゃう、心やさしい作者さんです。 そこまでして好きになろうと努力してたはずなのに、見てしまったら条件反射で「シュ〜」なのです。ね。オトコゴコロも複雑なもので。 特別賞：「G」賞（コードネーム「G」に影響されているハズ）		
A09	すれ違う二人	3 pt	6 位	1 sp
		腹黒いvs白々しい。お互いにお互いを誤解したまんま、でも恋のマネゴトは続いてゆく。ショッピングひとつで、みごとにスレ違いぶりを演出していただきました。 作者さん、早く誤解をほどいて、どうにかしてあげてくださいな。 特別賞：結局はいいカップルで賞（実はすれ違ってないから）		
A10	無題（白があるから）	2 pt	8 位	1 sp
		両方必要だよね、とタテマエを言いつつ、ラストであっさり裏切って、僕は白派さ。 その正直さが、かえって爽やかな読後感です。 「それが個性」のフレーズがヒットでした。 特別賞：いいん賞（バレた） イチオシフレーズ：「それが個性」×3 「でも、出来るなら白になりたいよね」		
A11	頭上のチェス	38 pt	1 位	3 sp
		チェスと思わせて。 白髪で攻めた着想がユーモラスで、「そめてもそめても」と展開も快調、ラストの「焼野原」という自虐表現のシメもナイスインパクトでした。 よけいなフレーズをまとわないスピード進行とタイトルのセンスに◎。 梅雨空を突き抜ける大ヒットとなり記録更新の大圧勝、ゴールド・メダルにイチオシフレーズ大賞のおまけまで付きました。ういういしい作者さん、おめでとう!!! 特別賞：悲しみがあふれるで賞（父親で同じことが発生しすぎ）一面焼野原で賞 毛根を信じま賞（あきらめないで!!） イチオシフレーズ：「一面焼野原だぜ」×4 「あ〜やっべー黒の駒がどんどん減ってく」		
		15 pt	2 位	4 sp
		ダメ、ゼツタイ!!! 着眼のユニークさとともに、ダメの気持ちがまっすぐ伝わってきます。 選り抜かれた言葉たちによる、メッセージ性の強い、くっきり心に刺さってくる今週の裏表紙でした。		

A12	白い粉/黒い未来	みごとシルバー・メダル&最多特別賞です、おめでとう!! 特別賞：斬新賞（イチオシの部分がきわめてザンシン） ダメ！ゼッタイ!!で賞（人間として手を出してはいけません） 絶対経験者で賞（いや、絶対経験者でしょう） AC賞（ACだから） イチオシフレーズ：「粉が手に入れられなくなる」 「白い粉」
-----	----------	---

[Bの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数 まじょコメント	順位	特別賞
B01	パンダのいる動物園で……	20 pt かわいいパンダレイアウト。このまま広告で行けそうな今週の表紙です。 女の子トークに、しあわせ感があふれていますね。 リア充はウケないなんて都市伝説を蹴散らして、みごとゴールド・メダル&最多特別賞獲得です、おめでとう!!! 特別賞：レイアウト賞（実際かわいい。難しいレイアウトがとてもきれいにできている） 仮面ライダー賞（仮面ライダー） ベストパンダ賞（レギュラーではない感じが強い） レイアウト賞（かわいいから。）	1 位	4 sp
B02	モノクローム	2 pt 記憶がしだいに細部を失い、ある部分だけがクローズアップされて別のモノになってゆく。 そんな移りゆきをモノクロームというキーワードでさっくり言い当てて、情感豊かな仕上がりです。 特別賞：『』賞（すばらしい作品を書いたあなたに『』を贈呈します） 不思議ちゃんで賞（よく分からない独自の世界観を構築している）	10 位	2 sp
B03	白線渡り	0 pt 他愛ない子供の遊び光景が、石灰おじさんの登場で一変します。ヤバいです。 昔のおじさん、今はパパ。世間は狭い、おそろしい。気をつけましょう。 コーニッシュがみんなのツボだったようで何より。 特別賞：爆発しろ賞（リア充だから） 白色コーニッシュ賞（白色コーニッシュ賞） 白色コーニッシュ賞（このおじさんのコーニッシュぶりに僕のコーニッシュが非常にコーニッシュになったから） イチオシフレーズ：「今落ちたから幽霊な！」 「そんなこと言わずに……妻が白色コーニッシュになってしまうんだ！」	11 位	3 sp
B04	表すということ	9 pt そうだね、とさりり納得を誘います。 「白」と「ゼロ」の2つのたとえが本質を衝いて効果的でした。 イチオシフレーズ：「とても不思議なことだよね」 「白い紙～連想する。」	4 位	0 sp
B05	独立影が続出	9 pt おー、こいつはスグレモノ！ 独立影というアイディアのおもしろさに瞠目です。おもしろいことをカタイ口調でもっともらしく語るのが読み手のツボにはまる。 さすが、わきまえていらっしゃる。 特別賞：ドラえもん賞（ドラえもんもビックリ!!）	4 位	1 sp

B06	無題 (Aさん……Zさん)	0 pt11 位0 sp Aさんから、なんとZさんまで、えんえんと会話リレー？ クラス全員でぐだぐだしゃべっているような、ゆるい雰囲気でした。 イチオシフレーズ：「シマウマのしっぽってしましまだっけ？」×2
B07	来日	3 pt9 位1 sp パンダからのツッコミ、パンダへのツッコミ。両方あるのが楽しい。 特にパンダへのツッコミがなるほどな、で、「おい、そこのパンダ！」って、一緒に小一時間問い詰めてみたくなる知的な仕掛けでした。 特別賞：蛇足賞（最初の4行さえなければ…） イチオシフレーズ：「おい、何か言い返してみろよ、そこのパンダ」×3
B08	どうして踏切の色は黒と黄色なの？	17 pt2 位0 sp 白と黒だらけになるだろうから、敢えて黒と黄色を放り込んでみた。そんな変化球作者さんです。 まずは白と黒を擬人化してのコミカルな展開が楽しく引き込まれ、やがてカーンカーンと音まで聞こえてきて、リズム感上々。このままアニメ化できそうな賑やかさでした。 おめでとうシルバー・メダル!!
B09	目	8 pt6 位3 sp 何だろ何だろ。あ、そうか！ 目白と目黒。坦々とした口調で、そんなオチへと運んでいてくれます。とぼけたユーモア、ちょっぴりウンチク、重たくなりすぎずに、知見も広めてくれる、いいバランスの仕上がりでした。 特別賞：JR賞（山手線だから）山手線で賞（目黒と目白のことかぁー！） 地方出身者に配慮しま賞（目白なんて知らない）
B10	白髪を終末	12 pt3 位1 sp とほほな勘違い。 ラストまでコミカルに持って行って、自慢屋さんの白髪くんのキャラクターがしっかり立っています。 ブロンズ・メダルの人気を博したとともに、ぶち。のインパクトで今週のイチオシフレーズ大賞も受賞です、おめでとう!! 特別賞：ちっ賞（目にとまったから） イチオシフレーズ：「ぶち。」×4
B11	もし白と黒が無かったら…	4 pt8 位0 sp オレンジと群青というカラーの対比が、とてもうつくしい印象で、モノトーンの世界がぱっと華やぎます。 抽象的なのに具体的な「色」を感じさせつつ、ifの冒険へといざなってくれる。秀逸な構想力でした。 イチオシフレーズ：「灰のような斬新な色」
B12	6月5日（日）	6 pt7 位0 sp なるほど、目も白黒ですね。ほのぼのオチです。 実話になりますように！ ——ということで、はじめとおわりは動物園。 しあわせ気分でまとめてみたTAさんの心遣いでした。いかがだったでしょうか。 イチオシフレーズ：「私の目があなたの輝いている目をずっと追いつけていることを。」

